

# 平成28年度 年間指導計画

沖縄県立久米島高等学校

教科名(農業) 科目名(生物活用) 単位(4) 園芸科 3年1組 担当者( ) 印)

検印 校長( ) 印) 教頭( ) 印)

指導目標 園芸作物の活用に必要な知識と技術を習得させ、それらの生物の特性を活用した活動や療法の特質を理解させるとともに、生活の質の向上を図る能力と態度を育てる。

期学	月	単 元	指導項目	学 習 内 容				指導上の留意点
				講 義	時	実 験 実 習	時	
1 学 期	4	第1章 園芸の活用と 効果	暮らしと園芸	暮らしと園芸の関わり	4	・草花を収集し花押しを する ・自分で押した花で作品 作り  しおり。ハガキ他  ・コサージュづくり ・フラワーアレンジメント 作品製作	47	・押し花の乾燥状態 を把握させる。 ・各自で作品をつく る場合ラミネートでき る厚さを意識して作 成させる。  ・一焦点からの展開 を意識させる。 ・基本の型にとらわ れずフリーの作品 をつくらせる。
		第2章 草花の 栽培と活用	園芸の効果を生 かす活用場面	園芸の療法的活用	4			
		1. フラワーデザ イン	・押し花とその利用	15				
		2. 花壇の活用 と管理	・いろいろな花壇と活用	4				
		3. ハーブの活用 と活用	・花壇のデザイン ・コンテナガーデンとハン ギングバスケット	8				
2 学 期	9	第3章 野菜と ハーブの栽培 と活用	1. 私たちの暮ら しと野菜の活用 2. ベジタブル ガーデン	・野菜づくりの楽しみ	6	・コンテナガーデンをつく る ・ハンギングバスケットを つくる  ・ナスの鉢栽培 ・葉菜類栽培  ・ベジタブルガーデンを つくる  ・リースづくり ・正月の盛り花づくり	54	作品の要点 を伝え、個々 のもっている 能力を引き  ・尺鉢に定植させ成 長も記録させる。 ・プランターに複数 の野菜を定植し、成  ・コンパニオンプラン ツを取り入れた 栽培を意識させる。  ・身近な素材を活用 し製作を工夫する。 ・門松をモチーフに した作品をつくる。
				・ベジタブルガーデンの 特徴とポイント	6			
				・ベジタブルガーデンに 向く野菜	6			
				・ベジタブルガーデンの 設計	4			
				・いけばなとその活用 ・フラワーアレンジメ ントの実際	6			
3 学 期	1	第3章 野菜と ハーブの栽培 と活用	3. ハーブの活 用	①暮らしとハーブの活用	8	・ハーブガーデンをつくる  ・ハーブティをつくる	39	1. ハーブの種類と 栽培活用方法を理 解させる  ・レモングラスを乾燥 させつくる。
				②ハーブの種類と取り 入れ方	8			
				③ハーブ栽培のポイント	12			
				④ハーブの活用の実際	11			
合 計				140	140			